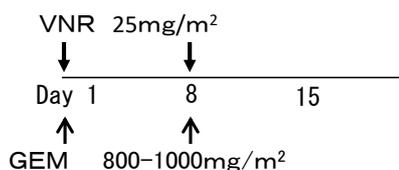


がん化学療法治療計画書 肺がん-(9)2014.3

担当医/指導医	/	
目的	<input type="checkbox"/> 積極的治療	<input type="checkbox"/> 症状緩和
	<input type="checkbox"/> 術前補助	<input type="checkbox"/> 術後補助
告知程度	<input type="checkbox"/> 全告知 <input type="checkbox"/> 部分告知 <input type="checkbox"/> 未告知	
告知内容	<input type="checkbox"/> 癌(原発・再発・進行)	
	<input type="checkbox"/> 抗癌剤を使用する	
服薬指導	<input type="checkbox"/> 依頼する	
	看護師()	薬剤師()
HBV感染スクリーニング	<input type="checkbox"/> 確認済み	

身長:	cm	体重:	Kg
体表面積	m ²		

非小細胞肺癌 ナバルピン、ゲムシタピン併用療法
(白金製剤無効例に対するsecond line)



1クール 3週間
GEM、VNRは、Day1、8に投与

投与開始日	年	月	日	クール予定
● GEM 800-1000mg/m ² Day 1、8 (GEM:一般名ゲムシタピン、商品名ゲムシタピン)	計算量:	mg	投与量:	mg
● VNR 25mg/m ² Day 1、8 (VNR:一般名ピノレルピン、商品名ナバルピン)	計算量:	mg	投与量:	mg

【投与スケジュール】

Day1、8	<main点滴>		
	1) EL-3号 500mL	1V	3時間30分
	<側管点滴>		
	1) グラニセトロン点滴静注液3mgバッグ 1袋		30分
	2) ナバルピン () mg 合計30mLになるように生食で溶解		約5分で静注 Dr. 施行
	3) ソリタT4 200mL	1V	ナバルピン投与後全開で点滴
	4) 生食 100mL デキサート注射液1.65mg/0.5mL	1V 3A	30分
5) 生食 100mL ゲムシタピン () mg	1V	30分 必ず30分間でDIV	
終了後は必ずメインの点滴でルートフラッシュすること!			

- ◆投与時の注意点①
Day1にWBC2000/mm³未満または好中球1000/mm³未満なら延期又は中止
Day8にWBC2000/mm³未満または好中球1000/mm³未満なら投与中止 (延期ではない)
- ◆投与時の注意点②
ナバルピンは海外では6分以上で静脈炎多発しているため、静注時間は約5分で行う
- ◆ゲムシタピンは投与に1時間以上かけると毒性の増強あり